



阿智第一小学校の教育

令和8年度 グランドデザイン

阿智村の教育基本方針

阿智の山野に根ざした心身のたくましさ、常に勉学を大事なものと取り組む心を持ち、将来に希望を抱く少年少女を育てる。

あちっ子ライフ

- 1 早寝・早起き・朝ご飯
- 2 1日3回歯磨きしよう
- 3 家庭学習をしっかりとやろう
- 4 毎日読書しよう
- 5 メディアとのバランスを考えて行動しよう
- 6 お手伝いをしよう
- 7 あいさつを進んでしよう

かしく やさしく たくましく
(知・聡明) (徳・愛他) (体・自主)

<めざす子どもの姿>

- | | | |
|----------------------------|--------------------------|---|
| ○考えをもって、
学び、向上心
のある子 | ○やさしく、思
いやりのある
子 | ○心身ともに、
たくましい子
○自主的に粘り
強く最後まで
取り組む子 |
| ○よく聞き、考
え、判断し、
表現する子 | ○自分から明る
くあいさつで
きる子 | |

知・聡明

徳・愛他

体・自主

学校の様子

- 統合 48 年目を迎え、学区は、春日、駒場、智里西地区 全校児童 142 名
- 明るく素直な子ども
- 保護者・地域との連携・協力
- 半世紀続く理工活動(独楽まわし大会)

『チームachi1』教師の心構え

- ① 晴明の心を失わない
- ② 相手の人権を尊重する
- ③ 相手の気持ちに寄り添う
- ④ 自ら学ぶ姿勢を大切にする
- ⑤ 授業を大切にする
- ⑥ 非違行為は絶対にしない
- ⑦ お互いに人格を高め合う

本年度の重点目標

○自分の思いや願いを表現し、共に考え、学び合う子どもの育成

○相手の気持ちに寄り添った言動ができる子どもの育成

○自主的に粘り強く取り組むことができる子どもの育成

子どもの重点目標

○自分の思いや考えをしっかりと伝え合い、共に学び合おう。

○相手のことを考えながら、声をかけ合って、仲良く生活しよう。

○学習、運動、清掃などに自主的に粘り強く取り組もう。

①言語活動の充実

- ・主体的・対話的で深い学び
- ・聞き方・話し方(基本話型)の育成
- ・表現する場の設定

②わかる授業づくり

- ・「学習のやくそく」の遵守
- ・3観点「見とどけ」の時間を確保

③体験的な学習活動

- ・「ふるさと学習」の充実
- ・キャリア教育の推進

④学力の向上

- ・基礎基本の定着
- ・家庭学習の工夫
- ・グループでの学び合い
- ・ICTの活用推進
- ・少人数学習、放課後学習
- ・全国学調、NRT、CRTの分析(目標：全国、県平均を上回る)

育てよう3つの〈あ〉

あかるいあいさつ
あたたかいことば
あんぜん・あんしんな学校

①あいさつ

- ・笑顔であいさつ
- ・来客や地域の方にも
- ・「はい。」の返事、返礼
- ・入室、退室のマナー

②言葉のつかい方

- ・「言葉のやくそく」に沿った言語指導

③道徳を中心とした心の教育

- ・教科としての道徳と日々の道徳教育の充実

④人権教育の推進

- ・なかよし旬間の取り組み
- ・Q-Uによる人間関係の把握と児童理解
- ・福祉施設、保育園との交流
- ・満蒙開拓平和記念館の学習

⑤個別支援、特別支援教育の充実(共通理解)

①清掃

- ・静かに、気づきの掃除を

②外遊びの奨励

- ・休み時間は、外で遊ぶ

③「あちっ子ライフ」の実践

- ・食育、健康教育の充実

④自主的でねばり強い学習

- ・あきらめず最後まで粘り強く取り組む姿勢づくり

⑤行事や活動における児童主体の自主的な取り組みとねばり強い姿勢づくり

- ・めあてをもったの取り組み

⑥理工活動

- ・各学年の発達段階に即した工夫した独楽づくり体験

全校研究テーマ

見つけ、考え、表現する子どもの育成
～ICTを活用しながら、自己の学びを広げ・深める「学び合い」のあり方～

児童会テーマ

<地域・家庭との連携>

- ・「子ども・学校応援隊」の組織化と活用(学校運営協議会)
- ・地域講師の依頼(学習指導、クラブ指導、地域講座)
- ・地域の施設等との交流
- ・あちっ子ライフの実践
- ・ボランティアさんによる読み聞かせ
- ・学校からの情報発信(学校だより・校長室だより・学年だより・保健室だより・ホームページ等)